



伊豆技研工業株式会社 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「SDGs(持続可能な開発目標)」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けて取り組んでまいります。

令和4年5月26日
伊豆技研工業株式会社
代表取締役 小川 文子

SDGsの達成に向けた取り組み

信頼される品質は改善活動の継続から

「我々は、愉快地楽しく企業の発展に尽くし社会に貢献しよう」をビジョンに、製品、業務の品質を高めていきます【具体的な取り組み】

- ・ISO9001を認証取得しており、お客様に信頼され満足される商品づくりを続けます。
- ・品質管理グループで、不具合品の原因追及や再発防止だけでなく、サプライチェーン管理も実施します。
- ・新しい技術とmade in Japanを大切にしていき、匠とITの融合を進化させていきます。
- ・農業分野におけるIOTを実現させるために研究を重ねていきます。



品質向上は人材の育成から

高品質な製品を提供する為に、常に努力する「学び続ける文化」を全面的にバックアップするとともに、働きやすい働きがいある環境を整備します

【具体的な取り組み】

- ・社員の国家資格や技能資格等の取得を全面的に支援をします。
- ・ダイバーシティ経営を促進するため、活躍できる環境を整備します。
- ・メンタルヘルスや労働安全衛生等に配慮し、働きやすい職場環境を作ります。



環境保全へ積極的な取り組み

環境への負荷軽減のため、さまざまな取り組みを実施します

【具体的な取り組み】

- ・ISO14001を認証取得しており、社員一丸で可能な範囲の環境保全活動を推進します。
- ・鉄くずや通箱の利用等、リユース、リデュース、リサイクルの3Rを推進します。
- ・CO2削減に向けた活動を、加速していきます。



地域貢献・社会貢献

さまざまな貢献活動を通じて、持続可能な社会の実現に努めます

【具体的な取り組み】

- ・地域子どもたちに、電子技術を伝える催し物を開催していきます。
- ・高校生のインターンシップ受入れや学校での講師の実施等、若い世代を応援します。
- ・敷地内に桜や梅等を植林し、動植物の保全活動とともに景観良化に努めます。



SDGsとは、Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。持続可能な社会の実現に向けて17のゴール(目標)と169項目のターゲット(達成基準)から構成されている。